



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第28号

令和4年12月23日

船穂中学校 HP
QRコード



中学生人権作文表彰式と発表会

12月11日(日) くらしき健康福祉プラザにおいて、「中学生人権作文表彰式と発表会」がありました。

1年E組 ささんが、作文の題名「ふつうとは」という内容で、倉敷地区大会佳作を受賞しました。人権擁護委員会の方からは、思いのこもった作品であり、考え方がよく伝わってきたと高い評価を得ていました。



表彰式の様子

2学期終業式の話

12月の図書館だよりには、2022年今年の世相を表す漢字一文字をその年の出来事をもとに予想する「?の空欄」がありました。空欄に入る漢字は、「戦」でした。ロシアによるウクライナ侵攻やサッカーワールドカップ杯の熱戦が理由です。サッカー日本代表チームの戦いでは、ドイツやスペイン戦で、猛然と相手に迫る寄せ、ライン際まで諦めずにボールを追う粘り、本当に感動と勇気を与えてくれました。2022年の終わりが近づき2023年は、うさぎ年となります。一年の計は元旦にあり。年の初めの元旦に向けて目標を立てておきましょう。

さて、皆さんは、朝起きたときに「おはようございます」と家族の人に挨拶をしていますか。家を出るとき「行ってきます」、帰ったら「ただいま」、ご飯を食べるときは、「いただきます」、夜寝るときには、「おやすみなさい」など、日常生活のなかで当たり前の挨拶ですが、とても大事な会話だと思います。皆さんは学校で過ごす時間が大変長いですが、生まれたときから、小学校を卒業して中学校へ行くようになってからも変わらず、いつも、見守ってくれるのは家族です。今は、家族の形もいろいろあり、お父さんやお母さんが出かけた後、最後に家を出てくる人もいるでしょう。塾へ行く前などに食事を一人でしている人がいるかもしれません。でも、お腹をすかさないように食事を用意してくれたり、寒い日に温かく過ごせるように工夫したりしてくれるのは、家族です。勉強しやすいように、また、楽しく学校生活を送れるように考えて協力してくれるのは、家族です。皆さんの家族は、皆さんが生まれたとき、本当に喜んでくれたと思います。一人で大きくなったわけではありません。ぜひ、見守ってくれている家族の愛を感じ、感謝してほしいと思います。

人生、日々楽しいことばかりではありません。うまくいかないことがあったり、つらい出来事があったりすることもあるでしょう。そういうときこそ、一番身近な家族を頼ってほしいと思います。お父さんやお母さん、おじいさんやおばあさんなど、保護者の方は大先輩です。皆さんの年齢の何倍も生きているわけですから、たくさんの知恵と知識があります。学びましょう。皆さんの家族は、世界でたった1つしかないかけがえのない家族です。家族を大切にしましょう！